

しょうがいふくし かん あんけー と ちょうさ きょうりょく ねが 障 害 福 祉 に 関 す る ア ン ケ ー ト 調 査 へ の ご 協 力 の お 願 い

ひごろ ちばし ふくしぎょうせい りかい きょうりょく
日頃より千葉市の福祉行政にご理解・ご協力をいただき、ありがとうございます。

ちばし げんざい れいわ ねんど しょうねんど だい じしょうがいしゃけいかく だい きしょうがいふくし
千葉市では現在、令和6年度を初年度とする第6次障害者計画・第7期障害福祉
けいかく だい きしょうがいふくし けいかく さくてい む と く すす
計画・第3期障害児福祉計画の策定に向けた取り組みを進めています。そのため、
しみん みな ふくし さーびす りようじっだい ふくし かん いしき いこう はあく
市民の皆さまの福祉サービスの利用実態や福祉に関する意識、意向などを把握し、
けいかく さくてい しさくすいしん やくだ あんけー と ちょうさ じっし
計画策定や施策推進に役立てるためのアンケート調査を実施することになりました。

ちょうさ たいしょうしゃ しょうがいしゃてちょう じりつしえんいりよう せいしんつういんいりよう じゅきゅうしゃしょう
調査の対象者は、障害者手帳または自立支援医療（精神通院医療）受給者証を
もち かた えら
お持ちの方から選ばせていただきました。

この調査は、ちようさ むきめい かいとう かいとう かた とくてい
この調査は、無記名でご回答いただきますので、回答された方が特定されたり、
こじん かいとうないよう あき ちょうさひよう ちばし こじん
個人の回答内容が明らかにされたりすることはありません。調査票は千葉市個人
じょうほう ほ こじょうれい てきせつ かんり
情報保護条例にしたがい、適切な管理をいたします。

また、かいとう ないよう とうけいてき しょうり おこな けいかく さくてい しさくすいしん
また、ご回答いただいた内容は、統計的な処理を行い、計画策定および施策推進
のためのきそしりようとしてのみしょうし、その他の目的で使われることは一切ありません。
ちょうさ しゅし りかい きょうりょく ねが
調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

れいわ ねん がつ ちばし ほけんふくしきょく こうれいしょうがいふ しょうがいしゃじりつしえんか
令和4年●月 千葉市 保健福祉局 高齢障害部 障害者自立支援課

きにゅうようりよう <記入要領>

- あてな ほんにん ちよくせつかいとう むすか ばあい かぞく かいごしゃ かた
宛名のご本人が直接回答いただくことが難しい場合には、家族や介護者の方などが、
ほんにん いこう そんちよう きにゅう
ご本人の意向を尊重して記入してください。
- しつもん かいとうほうほう しつもんぶん きさい しつもんぶん よ
質問への回答方法は、それぞれ質問文に記載していますので、質問文をよく読んでお
こた
答えください。
- なまえ じゅうしょ でんわばんごう か
名前や住所、電話番号などは書かないでください。
- きにゅう お がつ にち どうふう へんしんようふうとう つか へんそう
記入が終わりましたら、●月●日までに同封の返信用封筒を使ってご返送ください。
- あんけー と ちょうさ しつもん か き と あ
このアンケート調査への質問などは、下記までお問い合わせください。

と あ さき ちばし ほけんふくしきょく こうれいしょうがいふ しょうがいしゃじりつしえんか きかくはん
【問い合わせ先】千葉市 保健福祉局 高齢障害部 障害者自立支援課 企画班

でんわ
電話 043-245-5175 FAX 043-245-5549

しょうがいふくし かん あんけーと ちょうさ
障 害 福 祉 に 関 する アン ケ ー ト 調 査
ちょうさひょう
調 査 票

とい 問 1 お答えいただくのは、どなたですか。（○は1つだけ）

1. 本人（この調査票が郵送された宛名の方）
2. 本人の家族
3. 家族以外の介助者

※これ以降、この調査票が郵送された宛名の方を「あなた」とお呼びしますので、
ご本人（この調査票の対象者：障害のある方）の状況などについて、お答えく
ださい。

あなた（宛名の方）の性別・年齢・ご家族などについて

とい 問 2 あなたの年齢をお答えください。（令和4年10月1日現在）

まん さい
満 歳

とい 問 3 あなたの性別をお答えください。（○は1つだけ）

1. 男性
2. 女性

とい 問 4 あなたがお住まいの区はどこですか。（○は1つだけ）

1. 中央区
2. 花見川区
3. 稲毛区
4. 若葉区
5. 緑区
6. 美浜区

問5 いま、あなたが一緒に暮らしている人は、どなたですか。

(あてはまるものすべてに○)

※グループホーム、福祉施設等を利用されている方は「5.」としてください。

1. 父母・祖父母・兄弟姉妹	2. 配偶者（夫または妻）
3. 子ども	4. その他（ ）
5. いない（一人で暮らしている）	

問6 日常生活の中で、次の支援が必要です。①から⑪のそれぞれにお答えください。（①から⑪それぞれに○を1つ）

項 目	不要	一部（時々）必要	全部必要
① 食事の介助	1	2	3
② トイレの介助	1	2	3
③ オムツの利用	1	2	3
④ 入浴の介助	1	2	3
⑤ 衣服の着脱の介助	1	2	3
⑥ 身だしなみの介助	1	2	3
⑦ 家の中の移動の介助	1	2	3
⑧ 外出の介助	1	2	3
⑨ 家族以外の人との意思疎通の援助	1	2	3
⑩ お金の管理の援助	1	2	3
⑪ 薬の管理の援助	1	2	3

➡【問6で「一部（時々）必要」又は「全部必要」と答えた方がお答えください】

問7 あなたを支援してくれる方は主に誰ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 父母・祖父母・兄弟姉妹	2. 配偶者（夫または妻）
3. 子ども	4. その他の家族・親族
5. ホームヘルパーや施設の職員	6. ボランティア
7. その他	

【問7で1. 2. 3. 4. と答えた方がお答えください】

問8 あなたを支援してくれる家族で、主な方の年齢、性別、健康状態等をお答えください。

①年齢（令和4年10月1日現在）

満 さい 歳

②性別（〇は1つだけ）

1. 男性

2. 女性

③健康状態（〇は1つだけ）

1. よい

2. ふつう

3. よくない

④主な介護者の介護継続年数（〇は1つだけ）

1. 1年未満

2. 1年以上～5年未満

3. 5年以上～10年未満

4. 10年以上～15年未満

5. 15年以上～20年未満

6. 20年以上～25年未満

7. 25年以上～30年未満

8. 30年以上

⑤主な介護者が困っていることは何ですか（あてはまるものすべてに〇）

1. 介護者自身の健康に不安がある

2. 介護者の高齢化に不安がある

3. 代わりに介護を頼める人がいない

4. 緊急時の対応に不安がある

5. 身体的な負担が大きい

6. 精神的な負担が大きい

7. 経済的な負担が大きい

8. 仕事に出られない

9. 長期の旅行や外出ができない

10. 休養や息抜きの時間がない

11. 特に困っていることはない

12. よくわからない

13. その他（

）

⑥主な^{おも}介助者が、^{かいじょしゃ}病気のときや^{びょうき}外出^{がいしゅつ}をしなければならないときなどは、^か代わりに
どなたが^{かいじょ}介助していますか（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|--|---|
| 1. 同居 ^{どうきょ} している家族 ^{かぞく} | 2. 同居 ^{どうきょ} していない家族や親族 ^{かぞく しんぞく} |
| 3. 近所 ^{きんじょ} の人や友人・知人 ^{ひと ちじん} | 4. ボランティア ^{ぼらんていあ} |
| 5. ホームヘルパー ^{ほーむへるぱー} | 6. 施設 ^{しせつ} に短期間 ^{たんきかん} 入所 ^{にゅうしょ} して介助 ^{かいじょ} を受ける ^う |
| 7. 介助 ^{かいじょ} してくれる人 ^{ひと} がいない | 8. その他 ^た （ ） |

あなたの^{しょうがい}障害^{じょうきょう}の状況^{じょうきょう}について

問9 あなたは^{しんたいしょうがいしゅてちょう}身体障害者手帳^もをお持ちですか。（○は1つだけ）

- | | | | |
|----------------------|----------------------|------------------------|----------------------|
| 1. 1級 ^{きゅう} | 2. 2級 ^{きゅう} | 3. 3級 ^{きゅう} | 4. 4級 ^{きゅう} |
| 5. 5級 ^{きゅう} | 6. 6級 ^{きゅう} | 7. 持っていない ^も | |

問10 ^{しんたいしょうがいしゅてちょう}身体障害者手帳^もをお持ちの場合、^{ばあい}主たる^{しゅ}障害^{しょうがい}を^{こた}お答えください。
（○は1つだけ）

- | | |
|---|---|
| 1. 視覚 ^{しかくしょうがい} 障害 | 2. 聴覚・平衡機能 ^{ちやうかく へいこうきのうしょうがい} 障害 |
| 3. 音声・言語・そしゃく ^{おんせい げんご} 機能 ^{きのうしょうがい} 障害 | 4. 肢体不自由 ^{しだいふじゆう} （上肢 ^{じやうし} ） |
| 5. 肢体不自由 ^{しだいふじゆう} （下肢 ^{かし} ） | 6. 肢体不自由 ^{しだいふじゆう} （体幹 ^{たいかん} ） |
| 7. 内部 ^{ないぶしょうがい} 障害（1～6以外 ^{いがい} ） | |

問11 あなたは^{りやういくてちょう}療育手帳^もをお持ちですか。（○は1つだけ）

- | | | | |
|--------|--------|--------|------------------------|
| 1. ① | 2. ①の1 | 3. ①の2 | 4. Aの1 |
| 5. Aの2 | 6. Bの1 | 7. Bの2 | 8. 持っていない ^も |

問12 あなたは^{せいしんしょうがいしゅほけんふくしてちょう}精神障害者保健福祉手帳^もをお持ちですか。（○は1つだけ）

- | | | |
|---|----------------------|----------------------|
| 1. 1級 ^{きゅう} | 2. 2級 ^{きゅう} | 3. 3級 ^{きゅう} |
| 4. 精神 ^{せいしんしょうがい} 障害があるが手帳 ^{てちょう} を持 ^も っていない | | |
| 5. 持 ^も っていない | | |

問13 自立支援医療（精神通院医療）を利用していますか。（○は1つだけ）

1. 利用している 2. 利用していない

問14 【18歳未満の方のみお答えください】あなたは重症心身障害の認定を受けていますか。（○は1つだけ）

※重症心身障害とは、重度の肢体不自由と重度の知的障害とが重複した状態のことを言います。

1. 受けている 2. 受けていない

問15 あなたは難病（指定難病）の認定を受けていますか。（○は1つだけ）

※難病（指定難病）とは、筋萎縮性側索硬化症（ALS）やパーキンソン病などの治療法が確立していない疾病その他の特殊の疾病をいいます。

1. 受けている 2. 受けていない

→【問15で1. を選択した場合にお答えください。】

問16 あなたの難病の種類は何ですか。

※別表で該当する疾患の番号を記入してください。番号はいくつでも。

1. 一覧表を別紙で同封

問17 あなたは発達障害として診断されたことがありますか。（○は1つだけ）

※発達障害とは、自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害などをいいます。

1. ある 2. ない

→【問18から問20は、問17で1. を選択した場合にお答えください。】

問18 あなたが受けている最新の診断名をお聞きます。

（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1. 自閉症・自閉的傾向 | 2. 高機能自閉症・高機能広汎性発達障害 |
| 3. 自閉症スペクトラム障害（ASD） | 4. 広汎性発達障害（PDD） |
| 5. アスペルガー症候群 | 6. 注意欠陥・多動性障害（AD/HD） |

7. 学習障害（LD）

8. 知的障害

9. 特に診断は受けていない

10. その他（ ）

問19 あなたが障害の診断・判定を受けた機関はどこですか。（○は1つだけ）

1. 診療所（〇〇科、〇〇クリニック、〇〇医院など）

2. 総合病院・大学病院等の専門の診療科（市立病院を含む）

3. 市の機関（療育センターや桜木園など）

4. その他（ ）

問20 あなたが診断・判定を受けたのは何歳の時ですか。（○は1つだけ）

1. 産まれたとき

2. 0歳

3. 1歳

4. 2歳

5. 3歳

6. 4～6歳

7. 7～12歳

8. 13歳以降

問21 あなたは高次脳機能障害として診断されたことがありますか。
（○は1つだけ）

※高次脳機能障害とは、一般に、外傷性脳損傷、脳血管障害等により脳に損傷を受けその後遺症等として生じた記憶障害、注意障害、社会的行動障害などの認知障害等を指すものとされており、具体的には「会話がうまくかみ合わない」等の症状があります。

1. ある

2. ない

【問21で「ある」を選択された方がお答えください】

問22 その関連障害をお答えください。（あてはまるものすべてに○）

1. 視覚障害

2. 聴覚・平衡機能障害

3. 音声・言語・そしゃく機能障害

4. 肢体不自由（上肢）

5. 肢体不自由（下肢）

6. 肢体不自由（体幹）

7. 内部障害（1～6以外）

いりようき かん じゅしんじょうきょう
医療機関への受診状況について

問23 あなたは最近1年間に、障害や疾病が原因で医療機関を受診しましたか。
(○は1つだけ)

1. 障害や疾病では受診していない
2. 一時的に受診したが、入院はしていない
3. 1年間継続して受診したが、入院はしていない
4. 一時入院した(入院期間以外に通院した場合も含む)
5. 1年間継続して入院していた

問24 あなたは障害や疾病について、相談や治療をしてくれる身近な医師等(かかりつけ医)はいますか。(○は1つだけ)

- | | |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|

【問24で「いる」を選択された方がお答えください】

問25 その医療機関はどのようなものですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 診療所(○○科、○○クリニック、○○医院など)
2. 総合病院・大学病院等の専門の診療科
3. 通所している施設等での診察
4. その他()

問26 あなたは現在医療的ケアを受けていますか。（○は1つだけ）

1. 受けている

2. 受けていない

【問27から問29は、問26で「受けている」を選択された方がお答えください】

→ 問27 あなたが現在受けている医療的ケアをご回答ください。

（あてはまるものすべてに○）

1. 気管切開

2. 人工呼吸器（レスピレーター）

3. 吸入

4. 吸引

5. 胃ろう・腸ろう

6. 鼻腔経管栄養

7. 中心静脈栄養（I V H）

8. 透析

9. カテーテル留置

10. ストマ（人工肛門・人工膀胱）

11. 服薬管理

12. その他（ ）

→ 問28 医療的ケアについて、誰かに相談をしていますか。

（あてはまるものすべてに○）

1. 父母・祖父母・兄弟姉妹

2. 配偶者（夫または妻）

3. 子ども

4. ホームヘルパーや施設の職員

5. 医師

6. 看護師

7. その他の人（ ）

8. 特に相談していない

→ 問29 現在、医療的ケアを行っている人は誰ですか。

（あてはまるものすべてに○）

1. 自分自身

2. 父母・祖父母・兄弟姉妹

3. 配偶者（夫または妻）

4. 子ども

5. ホームヘルパーや施設の職員

6. 医師

7. 看護師

8. その他の人（ ）

問30 障害者総合支援法に基づく障害福祉サービスとして、医療的ケアが必要な
 重度の障害のある方について、介助者の病気やその他の理由により、介助
 が難しくなった場合に、一時的に施設（病院・診療所等）が利用できる
 事業「医療型短期入所」があります。

（1）あなたは「医療型短期入所」のことを知っていますか。（○は1つだけ）

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

（2）あなたは「医療型短期入所」の必要性を感じていますか。（○は1つだけ）

- | | | |
|----------|-----------|----------|
| 1. 感じている | 2. 感じていない | 3. わからない |
|----------|-----------|----------|

問31 あなたはどこにある病院や診療所に通院していますか。
 （あてはまるものすべてに○）

- | | | |
|------------------|-----------------|--------|
| 1. 市内の歩いていける場所 | 2. 市内の歩いていけない場所 | |
| 3. 県内の市町村（千葉市以外） | 4. 東京都内 | |
| 5. その他（具体的に： | （都道府県） | （市区町村） |
| 6. 特に通院していない | | |

す 住まいや暮らしについて

とい 問32 あなたは現在どのように暮らしていますか。（○は1つだけ）

1. ひとりで暮らしている
2. かぞくで暮らしている
3. グループホームで暮らしている
4. 福祉施設（障害者支援施設、高齢者支援施設）で暮らしている
5. 病院に入院している
6. その他（ ）

とい 問33 あなたは今後3年以内にどのような暮らしをしたいと思いますか。
（○は1つだけ）

1. いっぱん住宅で一人暮らしをしたい
2. かぞくと一緒に生活したい
3. グループホームなどを利用したい
4. 福祉施設（障害者支援施設、高齢者支援施設）で暮らしたい
5. その他（ ）

とい 問34 希望する暮らしを送るためには、どのような支援があればよいと思いますか。
（あてはまるものすべてに○）

1. 在宅で医療的ケアなどが適切に得られること
2. 障害者に適した住居の確保
3. 必要な在宅サービスが適切に利用できること
4. 生活訓練等の充実
5. 経済的な負担の軽減
6. 相談対応等の充実
7. 地域住民等の理解
8. コミュニケーションについての支援
9. その他（ ）

問35 外出を自粛する中で日常生活のどんなことに不自由・苦勞しています（していました）か？

（あてはまるものすべてに○）

1. 外出時のマスク着用や消毒など衛生管理の徹底
2. 外食がしづらい、できないこと
3. 人との距離を保つ必要があること（ソーシャルディスタンス）
4. 買い物に行きづらくなったこと
5. 自由に公共交通機関を使いづらい、使えないこと
6. 買いたいものが品薄で買えなかったこと
7. 必要な医療・福祉のサービスを利用しづらい、利用できないこと
8. 屋外やジムなどで体を動かすしづらいこと
9. 医療・福祉関係者などの手を借りず自分で対処しないといけないことが増えたこと
10. 在宅での仕事
11. 在宅での学習
12. 在宅での育児
13. 在宅での介護
14. その他（ ）
15. 不自由・苦勞していない（なかった）

にっちゅうかつどう しゅうろう き
日中活動や就労についてお聞きします。

とい 問36 あなたは、1週間にどの程度外出しますか。(○は1つだけ)

1. 毎日外出する
まいにちがいしゅつ
2. 1週間に数回外出する
しゅうかん すうかいがいしゅつ
3. めったに外出しない
めったにがいしゅつ
4. まったく外出しない
まったくがいしゅつ

【問37から問40は、問36で、4. 以外を選択した方がお答えください。】

→ とい 問37 あなたが外出する際の主な同伴者は誰ですか。(○は1つだけ)

- | | |
|-----------------------------------|--------------------------------------|
| 1. 父母・祖父母・兄弟姉妹
ふぼ そふぼ きょうだいしまい | 2. 配偶者(夫または妻)
はいぐうしゃ おっと つま |
| 3. 子ども
こ | 4. ホームヘルパーや施設の職員
ほむへるばー しせつ しよくいん |
| 5. その他の人(ボランティア等)
たひと ほらんていあとう | 6. 一人で外出する
ひとりがいしゅつ |

→ とい 問38 あなたは、どのような目的で外出することが多いですか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------------------|-----------------------------|
| 1. 通勤・通学・通所
つうきん つうがく つうしょ | 2. 訓練やリハビリに行く
くんれん りはびりい |
| 3. 医療機関への受診
いりょうきかん じゅしん | 4. 買い物に行く
か もの い |
| 5. 友人・知人に会う
ゆうじん ちじん | 6. 趣味やスポーツをする
しゅみ すぽーつ |
| 7. グループ活動に参加する
ぐるーぷかつどう さんか | 8. 散歩に行く
さんぽ い |
| 9. その他()
た | |

→ とい 問39 あなたは、外出時の移動手段について、何を利用していますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1. 鉄道
てつどう | 2. バス
ばす |
| 3. モノレール
ものれーる | 4. タクシー
たくしー |
| 5. 自家用車
じかようしゃ | 6. その他()
た |

問40 外出する時に困ることは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 公共交通機関が少ない（ない）
2. 列車やバスの乗り降りが困難
3. 道路や駅に階段や段差が多い
4. 切符の買い方や乗換えの方法がわかりにくい
5. 外出先の建物の設備が不便（通路、トイレ、エレベーターなど）
6. 介助者が確保できない
7. 外出にお金がかかる
8. 周囲の目が気になる
9. 発作など突然の身体の変化が心配
10. 困った時にどうすればいいのか心配
11. その他（ ）

問41 あなたは日頃、近くの公園を利用していますか。（○は1つだけ）

1. よく利用する
2. 時々利用する
3. あまり利用しない
4. 全く利用しない

問42 【問41で「1. よく利用する」または「2. 時々利用する」に○をつけた方におたずねします。】

あなたが公園を利用する目的は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 散歩
2. 運動
3. 休息
4. 植物などの自然観賞
5. 昼食
6. 公園を近道に使っている
7. 周辺の散策途中のトイレ利用や休息
8. 遊び場
9. イベント見学・参加
10. その他（ ）

問43 あなたは、障害者が安心して公園を利用できるようにするために、何が必要だとおもいますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 通路の幅を広げてほしい
2. 手すりをつけてほしい
3. 段差や急な坂をなくしてほしい
4. 点字や音声でわかりやすく情報を伝えてほしい
5. 障害者の利用しやすいトイレを設置してほしい
6. 障害者にとって危険な遊びや運動については利用者にマナーを守るよう指導してほしい
7. ベンチを増やしてほしい
8. 利用しやすい水飲み場、手洗い場を設置してほしい
9. 特に必要なことはない
10. その他（ ）

問44 あなたは、平日の日中を主にどのように過ごしていますか。（○は1つだけ）

1. 会社勤めや、自営業、家業などで収入を得る仕事をしている
2. ボランティアなど、収入を得ない仕事をしている
3. 専業主婦（主夫）をしている
4. 福祉施設、作業所等に通っている（就労継続支援A型も含む）
5. 病院などのデイケアに通っている
6. リハビリテーションを受けている
7. 自宅で過ごしている
8. 入所している施設や病院等で過ごしている
9. 大学、専門学校、職業訓練校などに通っている
10. 特別支援学校（小中高等部）に通っている
11. 一般の高校、小中学校に通っている
12. 幼稚園、保育所、障害児通園施設などに通っている

13. その他（ ）

【問44で1. を選択した場合にお答えください。】

→ 問45 どのような勤務形態で働いていますか。（○は1つだけ）

1. 正職員で他の職員と勤務条件等に違いはない
2. 正職員で短時間勤務などの障害者配慮がある
3. パート・アルバイト等の非常勤職員、派遣職員
4. 自営業、農林水産業など
5. その他（ ）

【問44で1. 以外を選択した18～64歳の方がお答えください。】

→ 問46 あなたは今後、収入を得る仕事をしたいと思いますか。（○は1つだけ）

1. 仕事をしたい
2. 仕事はしたくない、できない

【問46で1. を選択した方がお答えください。】

→ 問47 収入を得る仕事をするために、職業訓練などを受けたいと思いますか。（○は1つだけ）

1. すでに職業訓練を受けている
2. 職業訓練を受けたい
3. 職業訓練を受けたくない、受ける必要はない

問48 あなたは、障害者の就労支援として、どのようなことが必要だと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 通勤手段の確保
2. 勤務場所におけるバリアフリー等の配慮
3. 短時間勤務や勤務日数等の配慮
4. 勤務時間や日数が体調に合わせて変更できること
5. 在宅勤務の拡充

6. 職場の障害者理解
7. 職場の上司や同僚に障害の理解があること
8. 職場で介助や援助等が受けられること
9. 具合が悪くなった時に気軽に通院できること
10. 就労後のフォローなど職場と支援機関の連携
11. 企業ニーズに合った就労訓練
12. 仕事についての職場外での相談対応、支援
13. 職場を理解するための就労体験
14. 障害者向けの求人情報の提供
15. その他（

）

相談・相談相手についてお聞きします。

問49 あなた（やご家族の方）は、日常生活で困っていることはありますか。
（あてはまるものすべてに○）

1. 発達や心身の状態に不安がある
2. 行動上の問題への対応に困っている
3. 自分では身の回りの事が十分にできない
4. 自分や家族では家事が十分にできない
5. 健康状態に不安がある
6. 介助者（家族）の負担が大きい
7. 段差や階段など、住まいに支障がある
8. 外出するのに支障がある
9. 支援の度合いが高いため、受け入れ可能な事業所・施設が見つからない
10. 利用したい福祉サービスを十分に利用できない
11. 収入や生活費に不安を感じている
12. 緊急時に支援が得られない

13. 近所の人などとの人間関係に支障がある

14. 将来の生活に不安を感じている

15. 療育・教育について困っている

16. 就労について困っている

17. 特に困っていることはない

18. その他（ ）

問50 あなた（やご家族の方）は、普段、悩みや困ったことをどなたに相談しますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 家族や親せき

2. 友人・知人

3. 近所の人

4. 職場の上司や同僚

5. 施設の指導員など

6. ホームヘルパーなどサービス事業所の人

7. 障害者団体や家族会

9. 相談支援専門員・介護保険のケアマネジャー

8. かかりつけの医師や看護師

10. 民生委員・児童委員

11. 通園施設や保育所、幼稚園、学校の先生

12. 基幹相談支援センター

14. 身体障害者相談員・知的障害者相談員

13. 養護教育センター

16. 療育センター

15. 保健福祉センター

18. こころの健康センター

17. 発達障害者支援センター

19. 相談する相手はいない

20. その他（ ）

問51 あなた（やご家族の方）は、どのような相談制度があれば、より便利だと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1. 近所で気軽に立ち寄れる相談 | 2. 休日や夜間など緊急時の相談 |
| 3. 専門性の高い職員による相談 | 4. 自分と同じ立場の人による相談 |
| 5. 定期的に訪問してくれる相談 | 6. プライバシーに配慮した相談 |
| 7. 特に希望はない | 8. その他（ ） |

問52 あなた（やご家族の方）は、どのような相談方法が相談しやすいですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|---------------|-----------------------------|
| 1. 電話による相談 | 2. 電子メールやインターネットによる相談 |
| 3. ファックスによる相談 | 4. 手話通訳者・要約筆記者のサポートを受けられる相談 |
| 5. SNSによる相談 | 6. その他（ ） |

問53 あなた（やご家族の方）は障害のことや福祉サービスなどに関する情報を、どこから知ることが多いですか。（あてはまるものすべてに○）

- | |
|-----------------------------------|
| 1. 本や新聞、雑誌の記事、テレビやラジオのニュース |
| 2. 行政機関の広報誌（ちば市政だより、障害者福祉のあんないなど） |
| 3. インターネット |
| 4. 家族や親せき、友人・知人 |
| 5. サービス事業所の人や施設職員 |
| 6. 障害者団体や家族会（団体の機関誌など） |
| 7. かかりつけの医師や看護師 |
| 8. 相談支援専門員・介護保険のケアマネージャー |
| 9. 民生委員・児童委員 |
| 10. 園施設や保育所、幼稚園、学校の先生 |
| 11. 身体障害者相談員・知的障害者相談員 |
| 12. 市の相談窓口 |
| 13. その他（ ） |

障害福祉サービス等の利用についてお聞きします。

問54 あなたは障害支援区分の認定を受けていますか。（〇は1つだけ）

- | | | | |
|--------|--------|-----------|--------|
| 1. 区分1 | 2. 区分2 | 3. 区分3 | 4. 区分4 |
| 5. 区分5 | 6. 区分6 | 7. 受けていない | |

問55 あなたは次のサービスを利用していますか。また、これから利用する予定はありますか。（①～③⑦のサービスごとに、「現在の利用」と「今後3年以内の利用予定」の両方をお答えください（番号に〇をしてください）。

※③⑦のサービスは18歳未満の方のみお答えください。

また、現在の利用で「2. 利用していない」または、今後3年以内の利用予定で「4. 利用予定がない」と答えた場合、その理由をそれぞれお答えください。（下の表の選択肢ア～クから選んで記載ください。）

「利用していない場合の理由」「利用予定がない場合の理由」の選択肢：

- ア. サービスを受ける必要がないため
- イ. サービスの対象者に含まれないため ※年齢制限・障害支援区分が合致しない等
- ウ. 既に別のサービスの提供を受けているため
- エ. サービス利用時間の都合が合わないため
- オ. 地域にサービス提供場所がないため
- カ. 利用料金がかかるため
- キ. サービスがあることを知らなかったため
- ク. その他

サービスの分類	※各サービスにつき、現在の利用で「2. 利用していない」と答えた場合、「今後3年以内の利用予定」では以下いずれかに○をして下さい。 ・利用予定あり：「1. 」に○をして下さい ・利用予定なし：「4. 」に○をして下さい ※現在の利用で「2. 利用していない」または、今後3年以内の利用予定で「4. 利用予定がない」と答えた場合、その理由を下の表の選択肢ア～クから選んで記載ください。	現在の利用			今後3年以内の利用予定				
		1. 利用している	2. 利用していない	利用していない場合の理由	1. 今よりも利用を増やす予定	2. 今と同じくらい利用する予定	3. 今よりも利用を減らす予定	4. 利用予定がない	利用予定がない場合の理由
A 訪問による支援	①居宅介護（ホームヘルプ） 自宅で入浴や排せつ、食事などの介護を行うサービスです。	1	2		1	2	3	4	
	②重度訪問介護 重い障害があり常に介護が必要な方に、自宅で入浴や排せつ、食事などの介護や外出時の移動の補助を行うサービスです。	1	2		1	2	3	4	
	③同行援護 視覚障害により移動が著しく困難な方に、外出に必要な情報の提供や移動の援護などを行うサービスです。	1	2		1	2	3	4	
	④行動援護 知的障害や精神障害により行動が困難で常に介護が必要な方に、行動するとき必要な介護や外出時の移動の補助などを行うサービスです。	1	2		1	2	3	4	
	⑤重度障害者等包括支援 常に介護が必要な方で、介護の必要の度合いがとても高い方に、居宅介護などをまとめて提供するサービスです。	1	2		1	2	3	4	

「利用していない場合の理由」「利用予定がない場合の理由」の選択肢：	
ア. サービスを受ける必要がないため	イ. サービスの対象者に含まれないため
ウ. 既に別のサービスの提供を受けているため	エ. サービス利用時間の都合が合わないため
オ. 地域にサービス提供場所がないため	カ. 利用料金がかかるため
キ. サービスがあることを知らなかったため	ク. その他

サービスの分類	※各サービスにつき、現在の利用で「2. 利用していない」と答えた場合、「今後3年以内の利用予定」では以下いずれかに○をして下さい。 ・利用予定あり：「1. 」に○をして下さい ・利用予定なし：「4. 」に○をして下さい ※現在の利用で「2. 利用していない」または、今後3年以内の利用予定で「4. 利用予定がない」と答えた場合、その理由を下の表の選択肢ア〜クから選んで記載ください。	現在の利用			今後3年以内の利用予定				
		1. 利用している	2. 利用していない	利用していない場合の理由	1. 今よりも利用を増やす予定	2. 今と同じくらい利用する予定	3. 今よりも利用を減らす予定	4. 利用予定がない	利用予定がない場合の理由
A 訪問による支援	⑥移動支援 屋外での移動が困難な障害者に対して、外出のための援助を行います。	1	2		1	2	3	4	
	⑦訪問入浴 自宅に訪問入浴車を派遣して、入浴の機会を提供します。	1	2		1	2	3	4	
B 入所者の支援	⑧施設入所支援 主として夜間、施設に入所する障害者に対し、入浴、排せつ、食事の介護などの支援を行うサービスです。	1	2		1 ※利用予定あり			4	

「利用していない場合の理由」「利用予定がない場合の理由」の選択肢：	
ア. サービスを受ける必要がないため ウ. 既に別のサービスの提供を受けているため オ. 地域にサービス提供場所がないため キ. サービスがあることを知らなかったため	イ. サービスの対象者に含まれないため エ. サービス利用時間の都合が合わないため カ. 利用料金がかかるため ク. その他

サービスの分類	※各サービスにつき、現在の利用で「2. 利用していない」と答えた場合、「今後3年以内の利用予定」では以下いずれかに○をして下さい。 ・利用予定あり：「1.」に○をして下さい ・利用予定なし：「4.」に○をして下さい ※現在の利用で「2. 利用していない」または、今後3年以内の利用予定で「4. 利用予定がない」と答えた場合、その理由を下の表の選択肢ア〜クから選んで記載ください。	現在の利用			今後3年以内の利用予定				
		1. 利用している	2. 利用していない	利用していない場合の理由	1. 今よりも利用を増やす予定	2. 今と同じくらい利用する予定	3. 今よりも利用を減らす予定	4. 利用予定がない	利用予定がない場合の理由
C 居間の生活の支援	⑩短期入所（ショートステイ） 在宅の障害者（児）を介護する方が病気の 場合などに、障害者が施設に短期間入所 し、入浴、排せつ、食事の介護などを行う サービスです。	1	2		1	2	3	4	
	⑪療養介護 医療が必要な方で、常に介護を必要とする方 に、主に昼間に病院等において機能訓練、 療養上の管理、看護などを提供する サービスです。	1	2		1	2	3	4	
	⑫生活介護 常に介護を必要とする方に、施設で入浴や排 せつ、食事の介護や創作的活動などの機会を 提供するサービスです。	1	2		1	2	3	4	
	⑬日中一時支援事業 障害者に日中生活の場を提供し、家族の 就労や休養のための支援を行います。	1	2		1	2	3	4	

「利用していない場合の理由」「利用予定がない場合の理由」の選択肢： ア. サービスを受ける必要がないため ウ. 既に別のサービスの提供を受けているため オ. 地域にサービス提供場所がないため キ. サービスがあることを知らなかったため		イ. サービスの対象者に含まれないため エ. サービス利用時間の都合が合わないため カ. 利用料金がかかるため ク. その他
--	--	--

サービスの分類	※各サービスにつき、現在の利用で「2. 利用していない」と答えた場合、「今後3年以内の利用予定」では以下いずれかに○をして下さい。 ・利用予定あり：「1. 」に○をして下さい ・利用予定なし：「4. 」に○をして下さい ※現在の利用で「2. 利用していない」または、今後3年以内の利用予定で「4. 利用予定がない」と答えた場合、その理由を下の表の選択肢ア～クから選んで記載ください。	現在の利用			今後3年以内の利用予定				
		1. 利用している	2. 利用していない	利用していない場合の理由	1. 今よりも利用を増やす予定	2. 今と同じくらい利用する予定	3. 今よりも利用を減らす予定	4. 利用予定がない	利用予定がない場合の理由
C 戸間の生活	⑬その他の通所施設 (具体的なサービス名を お書きください：)	1	2		1	2	3	4	
D 自立した生活のための支援	⑭自立生活援助 一人暮らしに必要な理解力生活力などを補うため、定期的な居宅訪問や随時の対応により日常生活における課題を把握し、必要な手助けを行うサービスです。	1	2		1	2	3	4	
	⑮共同生活援助(グループホーム) 夜間や休日、共同生活を行う住居で、相談や日常生活上の援助を行うサービスです。	1	2		1 ※利用予定あり			4	

「利用していない場合の理由」「利用予定がない場合の理由」の選択肢： ア. サービスを受ける必要がないため イ. サービスの対象者に含まれないため ウ. 既に別のサービスの提供を受けているため エ. サービス利用時間の都合が合わないため オ. 地域にサービス提供場所がないため カ. 利用料金がかかるため キ. サービスがあることを知らなかったため ク. その他	
---	--

サービスの分類	※各サービスにつき、現在の利用で「2. 利用していない」と答えた場合、「今後3年以内の利用予定」では以下いずれかに○をして下さい。 ・利用予定あり：「1. 」に○をして下さい ・利用予定なし：「4. 」に○をして下さい ※現在の利用で「2. 利用していない」または、今後3年以内の利用予定で「4. 利用予定がない」と答えた場合、その理由を下の表の選択肢ア〜クから選んで記載ください。	現在の利用			今後3年以内の利用予定				
		1. 利用している	2. 利用していない	利用していない場合の理由	1. 今よりも利用を増やす予定	2. 今と同じくらい利用する予定	3. 今よりも利用を減らす予定	4. 利用予定がない	利用予定がない場合の理由
E 自立した生活のための訓練や就労の支援	⑩自立訓練（機能訓練、生活訓練） 自立した日常生活や社会生活ができるよう、身体機能や生活能力向上のために必要な訓練を行うサービスです。	1	2		1	2	3	4	
	⑪就労移行支援 通常の事業所で働きたい方に、一定の期間、就労に必要な知識及び能力の向上のための訓練を行うサービスです。	1	2		1	2	3	4	
	⑫就労継続支援（A型、B型） 通常の事業所で働くことが困難な方に、就労の機会の提供や生産活動その他の活動の機会の提供、知識や能力の向上のための訓練を行うサービスです。	1	2		1	2	3	4	
	⑬就労定着支援 通常の事業所で働いている方に、就労に伴う生活面の課題に対応する支援を行うサービスです。	1	2		1	2	3	4	

「利用していない場合の理由」「利用予定がない場合の理由」の選択肢：

ア. サービスを受ける必要がないため	イ. サービスの対象者に含まれないため
ウ. 既に別のサービスの提供を受けているため	エ. サービス利用時間の都合が合わないため
オ. 地域にサービス提供場所がないため	カ. 利用料金がかかるため
キ. サービスがあることを知らなかったため	ク. その他

サービスの分類	※各サービスにつき、現在の利用で「2. 利用していない」と答えた場合、「今後3年以内の利用予定」では以下いずれかに○をして下さい。 ・利用予定あり：「1. 」に○をして下さい ・利用予定なし：「4. 」に○をして下さい ※現在の利用で「2. 利用していない」または、今後3年以内の利用予定で「4. 利用予定がない」と答えた場合、その理由を下の表の選択肢ア～クから選んで記載ください。	現在の利用			今後3年以内の利用予定				
		1. 利用している	2. 利用していない	利用していない場合の理由	1. 今よりも利用を増やす予定	2. 今と同じくらい利用する予定	3. 今よりも利用を減らす予定	4. 利用予定がない	利用予定がない場合の理由
F 相談支援	⑳ 計画相談支援 サービス等利用計画案の作成や事業者等と連絡調整を行うほか、利用状況の確認を行うサービスです。	1	2		1 ※利用予定あり			4	
	㉑ 地域移行支援 住まいの確保や、地域での生活に移行するための活動に関する相談、各福祉サービス事業所への同行を行うサービスです。	1	2		1 ※利用予定あり			4	
	㉒ 地域定着支援 常に連絡体制を確保し、障害の特性による緊急事態における相談や、サービス事業所との連絡調整などを支援するサービスです。	1	2		1 ※利用予定あり			4	
G その他の支援	㉓ 障害者基幹相談支援センター 障害のある方が住み慣れた地域でその人らしく暮らしていくために、日常生活や社会参加などに関するさまざまな相談に応じます。	1	2		1	2	3	4	

「利用していない場合の理由」「利用予定がない場合の理由」の選択肢： ア. サービスを受ける必要がないため イ. サービスの対象者に含まれないため ウ. 既に別のサービスの提供を受けているため エ. サービス利用時間の都合が合わないため オ. 地域にサービス提供場所がないため カ. 利用料金がかかるため キ. サービスがあることを知らなかったため ク. その他	
---	--

サービスの分類	※各サービスにつき、現在の利用で「2. 利用していない」と答えた場合、「今後3年以内の利用予定」では以下いずれかに○をして下さい。 ・利用予定あり：「1. 」に○をして下さい ・利用予定なし：「4. 」に○をして下さい ※現在の利用で「2. 利用していない」または、今後3年以内の利用予定で「4. 利用予定がない」と答えた場合、その理由を下の表の選択肢ア～クから選んで記載ください。	現在の利用			今後3年以内の利用予定				
		1. 利用している	2. 利用していない	利用していない場合の理由	1. 今よりも利用を増やす予定	2. 今と同じくらい利用する予定	3. 今よりも利用を減らす予定	4. 利用予定がない	利用予定がない場合の理由
Gその他の支援	②4 成年後見制度利用支援事業 成年後見制度の利用にかかる申立て費用や後見人等報酬の助成をします。	1	2		1	2	3	4	
	②5 意思疎通支援事業 意思疎通を図ることに支障のある方に、手話通訳者等を派遣します。	1	2		1	2	3	4	
	②6 日常生活用具給付等事業 重度障害者に対して、自立生活支援用具等の給付・貸与を行います。	1	2		1	2	3	4	
	②7 地域活動支援センター 障害者に、創作的活動や生産活動の機会を提供したり、社会との交流を促進します。	1	2		1	2	3	4	
	②8 本人活動支援事業 在宅の知的障害者に対して、ボランティア活動の機会を提供します。	1	2		1	2	3	4	
	②9 生活訓練等事業 視覚障害者等に対して、日常生活に必要な訓練、指導等を行います。	1	2		1	2	3	4	

「利用していない場合の理由」「利用予定がない場合の理由」の選択肢： ア. サービスを受ける必要がないため イ. サービスの対象者に含まれないため ウ. 既に別のサービスの提供を受けているため エ. サービス利用時間の都合が合わないため オ. 地域にサービス提供場所がないため カ. 利用料金がかかるため キ. サービスがあることを知らなかったため ク. その他	
---	--

【障害児向けサービス：18歳未満の方がお答えください。】

サービスの分類	※各サービスにつき、現在の利用で「2. 利用していない」と答えた場合、「今後3年以内の利用予定」では以下いずれかに○をして下さい。 ・利用予定あり：「1. 」に○をして下さい ・利用予定なし：「4. 」に○をして下さい ※現在の利用で「2. 利用していない」または、今後3年以内の利用予定で「4. 利用予定がない」と答えた場合、その理由を下の表の選択肢ア～クから選んで記載ください。	現在の利用			今後3年以内の利用予定				利用予定がない場合の理由
		1. 利用している	2. 利用していない	利用していない場合の理由	1. 今よりも利用を増やす予定	2. 今と同じくらい利用する予定	3. 今よりも利用を減らす予定	4. 利用予定がない	
H 障害児が外部の施設に通う支援	③⑩ 児童発達支援 日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練などの支援を行うサービスです。	1	2		1	2	3	4	
	③⑪ 医療型児童発達支援 日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練などの支援と治療を行うサービスです。	1	2		1	2	3	4	
	③⑫ 放課後等デイサービス 学校の授業終了後や学校の休校日に、生活能力向上のために必要な訓練や、社会との交流の促進などの支援を行うサービスです。	1	2		1	2	3	4	
I 障害児相談支援	③⑬ 障害児相談支援 障害児の通所支援に関する計画案の作成や、事業者との連絡調整を行うサービスです。	1	2		1 ※利用予定あり			4	

「利用していない場合の理由」「利用予定がない場合の理由」の選択肢：

ア. サービスを受ける必要がないため	イ. サービスの対象者に含まれないため
ウ. 既に別のサービスの提供を受けているため	エ. サービス利用時間の都合が合わないため
オ. 地域にサービス提供場所がないため	カ. 利用料金がかかるため
キ. サービスがあることを知らなかったため	ク. その他

【障害児向けサービス：18歳未満の方がお答えください。】

サービスの分類	※各サービスにつき、現在の利用で「2. 利用していない」と答えた場合、「今後3年以内の利用予定」では以下いずれかに○をして下さい。 ・利用予定あり：「1. 」に○をして下さい ・利用予定なし：「4. 」に○をして下さい ※現在の利用で「2. 利用していない」または、今後3年以内の利用予定で「4. 利用予定がない」と答えた場合、その理由を下の表の選択肢ア～クから選んで記載ください。	現在のサービス利用		今後3年以内の利用予定					
		1. 利用している	2. 利用していない	利用していない場合の理由	1. 今よりも利用を増やす予定	2. 今と同じくらい利用する予定	3. 今よりも利用を減らす予定	4. 利用予定がない	利用予定がない場合の理由
J 障害児への訪問による支援	③4 居宅訪問型児童発達支援 重度の障害などにより外出が著しく困難な障害児の居宅を訪問して発達支援を行うサービスです。	1	2		1	2	3	4	
	③5 保育所等訪問支援 保育所等を訪問し、障害児に対して、障害児以外の児童との集団生活への適応のための専門的な支援などを行うサービスです。	1	2		1	2	3	4	
K 入所している障害児の支援	③6 福祉型児童入所施設 障害児入所施設に入所する障害児に対して、保護・日常生活の指導や知識技能の付与を行うサービスです。	1	2		1 ※利用予定あり			4	
	③7 医療型児童入所施設 障害児入所施設や指定医療機関に入所等をする障害児に対して、保護・日常生活の指導や知識技能の付与や治療を行うサービスです。	1	2		1 ※利用予定あり			4	

「利用していない場合の理由」「利用予定がない場合の理由」の選択肢：

ア. サービスを受ける必要がないため	イ. サービスの対象者に含まれないため
ウ. 既に別のサービスの提供を受けているため	エ. サービス利用時間の都合が合わないため
オ. 地域にサービス提供場所がないため	カ. 利用料金がかかるため
キ. サービスがあることを知らなかったため	ク. その他

問56 あなたは介護保険によるサービスを利用していますか。（○は1つだけ）

1. 利用している

2. 利用していない

【問57、58は、問56で、「1. 利用している」を選択した方にお聞きします。】

問57 該当する要介護度はどれですか。（○は1つだけ）

1. 要支援1

2. 要支援2

3. 要介護1

4. 要介護2

5. 要介護3

6. 要介護4

7. 要介護5

問58 利用している介護保険サービスはどれですか。

（あてはまるものすべてに○）

分類	介護保険サービス（介護予防を含む）
自宅に訪問	1. 訪問介護（ホームヘルプサービス） 2. 訪問入浴介護 3. 訪問看護 4. 訪問リハビリテーション 5. 夜間対応型訪問介護 6. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 7. 居宅療養管理指導
施設に通う	8. 通所介護（デイサービス） 9. 通所リハビリテーション 10. 地域密着型通所介護 11. 認知症対応型通所介護
施設に泊まる・暮らす	12. 短期入所生活介護（ショートステイ） 13. 短期入所療養介護 14. 介護老人福祉施設 15. 介護老人保健施設 16. 介護療養型医療施設 17. 特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム等） 18. 介護医療院 19. 認知症対応型共同生活介護（グループホーム）

	20. 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 21. 地域密着型特定施設入居者生活介護
訪問・通 い・泊りの 組み合わせ	22. 小規模多機能型居宅介護 23. 看護小規模多機能型居宅介護（複合型サービス）
福祉用具を 使う	24. 福祉用具貸与 25. 特定福祉用具販売

問59 あなたは、福祉タクシー利用券や自動車燃料費助成（現金支給）を利用していますか。利用している方は、その種類（券の色）もお答えください。（○は1つだけ）

1. 福祉タクシー利用券（黄色券）	4. 利用していない
2. 福祉タクシー利用券（水色券）	
3. 自動車燃料費助成（現金支給）	

【問59で4. 以外を選択した場合にお答えください。】

→ 問60 福祉タクシー利用券・自動車燃料費助成（現金支給）の主な使い道はなんですか。

（あてはまるものすべてに○）

1. 通勤・通学	2. 福祉施設への通所
3. 医療機関への通院	4. 買い物など日常の用事
5. 文化・教養活動	6. スポーツ・レクリエーション活動
7. 旅行	8. 友人・知人と会う
9. その他（ ）	

【問59で3. を選択した場合にお答えください。】

→ 問61 福祉タクシー利用券ではなく、自動車燃料費助成（現金支給）を選んでい理由は何ですか。（○は1つだけ）

1. 自分で運転できるから
2. 家族などが運転する車で移動することが多いから
3. タクシーや公共交通機関の利用が難しいから
4. 自家用車の方が経済的負担が少ないから
5. 特に理由はない
6. その他（ ）

権利擁護についてお聞きします。

問62 あなたは、障害があることで差別や嫌な思いをする（した）ことがありますか。（○は1つだけ）

- | | | |
|-------|---------|-------|
| 1. ある | 2. 少しある | 3. ない |
|-------|---------|-------|

【問62で、1. 又は2. と回答された方にお聞きします。】

問63 どのような場所で差別や嫌な思いをしましたか。
（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. 学校・仕事場 | 2. 仕事を探すとき |
| 3. 外出中 | 4. 余暇を楽しむとき |
| 5. 病院などの医療機関 | 6. 住んでいる地域 |
| 7. 障害者施設 | 8. その他（ ） |

問64 あなたは、障害者に対する差別を解消するために、どのようなことを行政に取り組んでもらいたいですか。（あてはまるものすべてに○）

- | |
|--|
| 1. 市民や民間事業者に対して障害者差別解消に関する周知・啓発 |
| 2. 障害者差別解消に係るセミナー等の開催 |
| 3. 障害当事者を講師とした市民・民間事業者向けの研修 |
| 4. 筆談、読み上げ、手話など障害の特性に応じたコミュニケーション手段の設置 |
| 5. 意思疎通のために絵や写真カード、ICT機器（タブレット端末等）等の活用 |
| 6. ストラップ型ヘルプマークやヘルプカードの周知・啓発 |

7. 上記6以外の各種障害者に関するマークの周知・啓発
8. 特にな
9. その他（

問65 成年後見制度についてご存じですか。（○は1つだけ）

1. 名前も内容も知っている
2. 名前を聞いたことがあるが、内容は知らない
3. 名前も内容も知らない

問66 あなたは、障害のある人に対する市民の理解が、どの程度あると感じていますか。（○は1つだけ）

1. よく理解されている
2. おおむね理解されている
3. あまり理解されていない
4. まったく理解されていない
5. わからない

問67 あなたは、障害者に対する理解をより深めるために、どのようなことを行政に取り組んでもらいたいですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 障害者理解のための学校教育の普及
2. 広報などによる啓発活動の推進
3. 障害者の活動や団体の活動の紹介
4. ボランティアの活動の推進
5. 障害のある人と参加できるスポーツ・文化活動の推進
6. 障害のある人に配慮した公共施設や道路の整備
7. 障害者福祉に関する広報やパンフレットの作成
8. 特にな
9. その他（

さいがい じ ひなんとう き
災害時の避難等についてお聞きします。

とい 問68 あなたは、かじ じしんとう さいがい じ ひとり ひなん
あなたは、火事や地震等の災害時に一人で避難できますか。（○は1つだけ）

- | | | |
|--------|---------|----------|
| 1. できる | 2. できない | 3. わからない |
|--------|---------|----------|

とい 問69 かぞく ふざい ばあい ひとりぐ ばあい きんじょ たす ひと
家族が不在の場合や一人暮らしの場合、近所にあなただけを助けてくれる人はいますか。（○は1つだけ）

- | | | |
|-------|--------|----------|
| 1. いる | 2. いない | 3. わからない |
|-------|--------|----------|

とい 問70 かじ じしんとう さいがい じ こま なん
火事や地震等の災害時に困ることは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

- | |
|---|
| 1. とうやく ちりょう う
投薬や治療が受けられない |
| 2. ほ そうぐ しょう こんなん
補装具の使用が困難になる |
| 3. ほ そうぐ にちじょうせいかつようぐ にゅうしゅ
補装具や日常生活用具の入手ができなくなる |
| 4. きゅうじょ ちと
救助を求めることができない |
| 5. あんぜん じんそく ひなん
安全なところまで、迅速に避難することができない |
| 6. ひがいじょうきょう ひなんばしょ じょうほう にゅうしゅ
被害状況、避難場所などの情報が入手できない |
| 7. しゅうい こみゅにけーしょん
周囲とコミュニケーションがとれない |
| 8. ひなんばしょ せつび と い れ など せいかつかんきょう ふあん
避難場所の設備（トイレ等）や生活環境が不安 |
| 9. ひなんばしょ ひつよう かいじょ う ふあん
避難場所に必要な介助を受けられるか不安 |
| 10. その他（ ） |
| 11. とく
特にない |

とい 問71 さいがいはいっせい そな ひなんせいかつ ひつよう ぶっし くすり そうぐとう び
あなたは、災害発生に備えて、避難生活に必要な物資（薬や装具等）を、備蓄していますか。（○は1つだけ）

- | | |
|------------------------------------|-------------------------------|
| 1. しゅうかんぶんいじょう びちく
1週間分以上の備蓄がある | 2. にちぶん びちく
4～6日分くらいの備蓄がある |
| 3. にちぶん びちく
1～3日分くらいの備蓄がある | 4. びちく
備蓄していない |

問72 あなたは、災害に対してどのような備えをしていますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 日頃から家族で災害時の対応を話し合っている
2. 非常時持ち出し品の用意、非常食等の備蓄(3日分程度)をしている
3. 非常持ち出し品や備蓄品の中に、障害や難病の状況に応じて必要な医薬品、
装具、食料等を用意している
4. 避難所等において医療が受けられるよう、必要な医薬品や医療機関の連絡先などを
記録している
5. 家族や近所の人、知人等に、災害が発生したときの手助けをお願いしている
6. 自分の障害のことや緊急連絡先等を記載したカードを作成している
7. 市の避難行動要支援者名簿の作成にあたり、個人情報提供について同意して
いる
8. 家具に転倒防止器具を取り付けている
9. 住居の耐震診断を受け、必要な補強を行っている
10. 災害時に避難する指定避難所(一次避難所)を知っている
11. 地域の防災訓練や勉強会・セミナー等に参加している
12. 特にない
13. その他()

問73 あなたは、災害で避難する場合に、どのような支援をしてほしいですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 一人では避難できないので、移動の介助をしてほしい
2. 災害の情報をわかりやすく伝えてほしい
3. 障害の種類や程度に対応した配慮をしてほしい
4. 地域の人にすぐに安否確認等をしてほしい
5. 避難場所の情報を的確に伝えてほしい
6. 特に必要なことはない
7. その他()

療育・保育・教育についてお聞きします。

問74 ご家族の方が、あなたの障害に気づいたのはいつですか。（〇は1つだけ）

- | | | | |
|-----------|---------|----------|----------|
| 1. 産まれたとき | 2. 0歳 | 3. 1歳 | 4. 2歳 |
| 5. 3歳 | 6. 4～6歳 | 7. 7～12歳 | 8. 13歳以降 |

問75 ご家族の方が、あなたの障害に気づいたきっかけは何ですか。（〇は1つだけ）

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| 1. 産まれてまもなく病院で知らされた | 2. 家族や周りの人が気づいた |
| 3. 乳幼児健診で知らされた | 4. 医療機関を受診したときに知らされた |
| 5. 育児相談などで知らされた | 6. 保育所（園）・幼稚園の職員が気づいた |
| 7. 小中学校の職員が気づいた | 8. その他（ ） |

問76 ご家族の方が、あなたの療育・保育について困っている（または過去に困った）ことはありますか。（あてはまるものすべてに〇）

- | |
|---------------------------|
| 1. 療育・保育に関する情報が少ない |
| 2. 希望する施設や保育所（園）・幼稚園に入れない |
| 3. 施設での療育・訓練の機会が少ない |
| 4. 施設での療育・訓練の内容に問題がある |
| 5. 本人の成長に不安がある |
| 6. 友だちとの関係づくりがうまくできない |
| 7. 通園・通所の送り迎えが大変 |
| 8. 費用など経済的負担が大きい |
| 9. 小学校入学時の学校選択で困っている |
| 10. 特に困っていることはない |
| 11. その他（ ） |

問77 あなた（ご家族の方）は、学校や教育について、困っている（または過去に困った）ことはありますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 教育・療育に関する情報が少ない
2. 学校での介助が大変
3. 通学の送迎が大変
4. 教職員の指導・支援の仕方が心配
5. 学校のカリキュラムが本人に合わない
6. 友だちとの関係づくりがうまくできない
7. 療育・訓練を受ける機会が少ない
8. 今後の学校選択について迷っている
9. 学校卒業後の進路に不安がある
10. 特に困っていることはない
11. その他（ ）

問78 【18歳未満の方がお答えください。】保護者の方は、療育・保育から小学校に入学する際に、保護者の同意があった場合、お子さんの支援に関する情報が小学校に提供されることについてどう思いますか。（○は1つだけ）

- | | |
|------------|---------|
| 1. とてもよい | 2. よい |
| 3. あまりよくない | 4. よくない |

【問78で、1. 又は2. と回答された方にお聞きします。】

問79 どのような情報が小学校に提供されるとよいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-----------------------|----------------|
| 1. 障害の種類や程度 | 2. 性格の特徴 |
| 3. 得意な分野と不得意な分野 | 4. コミュニケーション能力 |
| 5. 接する上で配慮しなければならないこと | 6. 家族構成 |
| 7. 障害を発症した時期 | 8. その他（ ） |

問80 【18歳未満の方がお答えください。】保護者の方は、小学校から中学校に入学する際に、保護者の同意があった場合、お子さんの支援に関する情報が中学校に提供されることについてどう思いますか。（○は1つだけ）

- | | |
|------------|---------|
| 1. とてもよい | 2. よい |
| 3. あまりよくない | 4. よくない |

【問80で、1. または2. と回答された方にお聞きします。】

問81 どのような情報が中学校に提供されるとよいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-----------------------|----------------|
| 1. 障害の種類や程度 | 2. 性格の特徴 |
| 3. 得意な分野と不得意な分野 | 4. コミュニケーション能力 |
| 5. 接する上で配慮しなければならないこと | 6. 家族構成 |
| 7. 障害を発症した時期 | 8. その他（ ） |

問82 【18歳未満の方がお答えください。】保護者の方は、中学校から高等学校に入学する際に、保護者の同意があった場合、お子さんの支援に関する情報が高等学校に提供されることについてどう思いますか。（○は1つだけ）

- | | |
|------------|---------|
| 1. とてもよい | 2. よい |
| 3. あまりよくない | 4. よくない |

【問82で、1. または2. と回答された方にお聞きします。】

問83 どのような情報が高等学校に提供されるとよいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-----------------------|----------------|
| 1. 障害の種類や程度 | 2. 性格の特徴 |
| 3. 得意な分野と不得意な分野 | 4. コミュニケーション能力 |
| 5. 接する上で配慮しなければならないこと | 6. 家族構成 |
| 7. 障害を発症した時期 | 8. その他（ ） |

問84 【あなたがしょうがっこうにゅうがくまえ小学校入学前の方がお答えください。】ご家族の方は、あなたがしょうがっこうにゅうがく小学校に入學するとき、どの学校・学級に通わせたいと思いますか。
(○は1つだけ)

- | | |
|-------------|---------------|
| 1. 小学校の通常学級 | 2. 小学校の特別支援学級 |
| 3. 特別支援学校 | 4. わからない |
| 5. その他 () | |

問85 【あなたがざいがくちゅう在学中の方がお答えください。】あなた(やご家族の方)は、放課後や夏休みなどの過ごし方について、どのような希望をお持ちですか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------|-----------------|
| 1. 自宅で過ごしたい | 2. 地域の友だちと遊びたい |
| 3. 放課後等デイサービスを利用したい | 4. 子どもルームを利用したい |
| 5. 部活動などに参加したい | 6. 習い事や塾などに行きたい |
| 7. 特に希望はない | 8. その他 () |

問86 【あなたがちゅうがくせい中学生の方がお答えください。】あなたは、中学校卒業後、どのような進路を希望していますか。(○は1つだけ)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 高等学校 | 2. 特別支援学校の高等部 |
| 3. その他の学校 | 4. 通所施設に通いたい |
| 5. 企業などで就労したい | 6. わからない |
| 7. その他 () | |

問87 【あなたがこうこうせい高校生の方がお答えください。】あなたは、高等学校卒業後、どのような進路を希望していますか。(○は1つだけ)

- | | |
|---------------|--------------------|
| 1. 企業などで就労したい | 2. 大学・短大 |
| 3. 専門学校 | 4. 障害者高等技術専門学校 |
| 5. 通所施設に通いたい | 6. 就労・就学はしないで過ごしたい |
| 7. わからない | 8. その他 () |

うんどう す ぽ ー つ
運動やスポーツについてについてお聞きします。

問88 あなたは、運動やスポーツをしていますか。

(学校に通っている方は、学校の授業を除く) (○は1つだけ)

1. している

2. していたが、今はやっ
ていない

3. 今まで運動やスポーツ
をしたことがない

➤ 問89 【問88で「1. している」に○をつけた方におたずねします。】

あなたは、どのくらいの頻度で運動やスポーツをしていますか。
(○は1つだけ)

1. 週に3回以上

2. 週に1～2回

3. 月に1～3回

4. 年に1～11回

➤ 問90 【問88で「1. している」または「2. していたが、今はやっていない」
に○をつけた方におたずねします。】

あなたが 行っている(行っていた)運動やスポーツの種目は何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. ウォーキング

2. ランニング・マラソン

3. ラジオ体操・健康体操

4. ヨガ・太極拳

5. ウエイトトレーニング

6. ダンス

7. エアロビクス

8. 水泳

9. ゴルフ

10. 野球・ソフトボール

11. サッカー・フットサル

12. ラグビー

13. バスケットボール

14. 陸上競技

15. バレーボール・ソフトバレーボール

16. ハンドボール

17. テニス・ソフトテニス

18. バドミントン

19. 卓球

20. アイススケート

21. スキー・スノーボード

22. 柔道

23. 剣道

24. 空手・合気道

- | | |
|--------------------------|-----------------|
| 25. ゲートボール | 26. ボウリング |
| 27. グラウンドゴルフ | 28. 登山・キャンプ |
| 29. サイクリング | 30. ヨット・サーフィン |
| 31. トライアスロン | 32. パークゴルフ |
| 33. Eスポーツ（エレクトロニック・スポーツ） | |
| 【上記を除く全国障害者スポーツ大会競技】 | |
| 34. アーチェリー | 35. グランドソフトボール |
| 36. 車いすバスケットボール | 37. サウンドテーブルテニス |
| 38. フットベースボール | 39. フライングディスク |
| 【上記を除くパラリンピックの公式競技等】 | |
| 40. ウィルチェアラグビー | 41. カヌー |
| 42. 車いすテニス | 43. 車いすフェンシング |
| 44. ゴールボール | 45. 電動車椅子サッカー |
| 46. 5人制サッカー（視覚障害者） | |
| 47. 7人制サッカー（脳性麻痺） | |
| 48. シッティングバレーボール | 49. 自転車競技 |
| 50. 射撃 | 51. セーリング |
| 52. テコンドー | 53. トライアスロン |
| 54. 馬術 | 55. パワーリフティング |
| 56. ボート | 57. ボッチャ |
| 58. その他（ | ） |

問91 【問90で「33. Eスポーツ（エレクトロニック・スポーツ）」に○をつけていない方におたずねします。】
 Eスポーツ（エレクトロニック・スポーツ）に興味はありますか。
 （○は1つだけ）

- | | |
|----------|----------|
| 1. 興味がある | 2. 興味がない |
|----------|----------|

問92 今後、障害のある方がスポーツ活動を、より多く行うためには、どのような
 になればいいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 一緒にスポーツをする仲間がいれば
2. スポーツを教えてくれる人がいれば
3. 自分に合ったスポーツやサークルを紹介する窓口があれば
4. 子どもを預けられるところがあれば
5. 身近で気軽に、障害者が使える施設があれば
6. 安く使える施設があれば
7. 施設の環境・雰囲気が良くなれば
8. 時間に余裕があれば
9. 経済的な援助があれば
10. わからない
11. その他（ ）

問93 【問88で「3. 今まで運動やスポーツをしたことがない」に○をつけた方に
 おたずねします。】

あなたがスポーツをしない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. スポーツができる場所がないため | 8. 介助などのボランティアがいらないた |
| 2. スポーツをする施設が受け入れてく | め |
| れないため | 9. 障害の程度が重く、スポーツは無理 |
| 3. 指導してくれる人がいないため | であるため |
| 4. 上手にスポーツができる自信がない | 10. 何のスポーツをやったらよいかわか |
| ため | らないため |
| 5. スポーツをするために必要な器具や | 11. してみたいスポーツがないため |
| 用具がないため | 12. スポーツが嫌いだから |
| 6. 経済的に無理であるため | 13. 忙しくて時間がないから |
| 7. 一緒にスポーツをする仲間がいらない | 14. その他（ ） |
| ため | |

しゅみ きょうよう しょうがいがくしゅうかつどう
趣味や教養などの生涯学習活動についてお聞きします。

とい 94 つぎ せんたくし しゅみ きょうよう しょうがいがくしゅう かん かつどう
問94 次の選択肢は、趣味や教養などの、生涯学習に関する活動といえるもので
す。あなたが 行っている(行っていた)活動は何ですか。(あてはまるもの
すべてに○)

1. 趣味・けいこごと(音楽、ダンス、園芸、読書、書道、絵画、写真など)
2. 学術・教養(文学、歴史、経済、語学など)
3. 健康づくり・スポーツ(ウォーキング、水泳、武道など)
4. 家庭生活(料理、手芸など)
5. 検定の資格や取得のための学習
6. パソコン、インターネットに関する学習
7. ボランティア活動・地域活動(子ども会、青少年団体、美化活動など)
8. 行っていない
9. その他()

とい 95 しゅみ がくしゅうかつどう しょうがいがくしゅう せん た - こうみんかんとう じっし
問95 あなたは、趣味や学習活動のため、生涯学習センター・公民館等で実施さ
れている講座を受講したことがありますか。(学校に通っている方は、学校
の授業を除く)(○は1つだけ)

1. している
2. していたが、今はやっていない
3. 今までしたことがない

とい 96 かいどう かつた
問96 【問95で「している」と回答した方におたずねします。】あなたは、どの
くらいの頻度で生涯学習センター・公民館等で実施されている講座の受講
をしていますか。(○は1つだけ)

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 週に3回以上 | 2. 週に1～2回 |
| 3. 月に1～3回 | 4. 年に1～11回 |

問97 【問95で「2. していたが今はやっていない」または「3. 今までしたことがない」と回答した方におたずねします。】あなたが趣味や学習活動のため、生涯学習センター・公民館等で実施されている講座を受講しない理由は何ですか。

1. 時間じかんが取れない
2. 一緒に活動いっしょかつどうする仲間なかまがいない
3. 費用ひようがかかる
4. 施設しせつにエレベーター、スロープ、多目的トイレ等が整備せいびされていない
5. 手話しゅわや点字てんじとう等の情報保障じょうほうほしょうがない
6. どのような講座こうざがあるのか知らない
7. 特に必要とくひつようと感かんじない
8. その他（ ）

問 98 今後、障害のある方が、趣味や学習活動のため、生涯学習センター・公民館等で実施されている講座の受講を、より多く行うためには、どのような
になればいいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 時間に余裕があれば
2. いっしょ かつどう なかま
一緒に活動する仲間がいれば
3. あんか むりよう さんか こうざ
安価、無料で参加できる講座があれば
4. けいざいてき えんじょ
経済的な援助があれば
5. え れ べー たー すろー ぶとう せいび すす
エレベーターやスロープ等の整備が進めば
6. しゅわ てんじ じょうほうほしやう
手話や点字などの情報保障があれば
7. こうざじょうほう かんたん て はい
講座情報が簡単に手に入れば
8. しやうがい かた がくしゅうかつどう かん そうだんたいせい せいび
障害のある方の学習活動に関する相談体制が整備されれば
9. わからない
10. その他（

あなたご本人^{ほんにん}への質問^{しつもん}はここまでです。もし、障害福祉^{しょうがいふくし}サービス^{さーびす}や行政^{ぎょうせい}の取組^{とりくみ}について、何か^{なに}ご意見^{いけん}やご要望^{ようぼう}がありましたら、なんでも書いてください。

きょうりよく
ご協力ありがとうございました。